

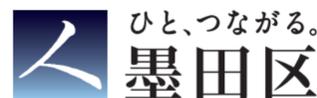
墨田区のお知らせ

NO.2143

2025年(令和7年) 5/21

毎月1日・11日・21日発行

- ◆2面以降の主な内容
- 2・3面……区功労者表彰等
- 3・4面……講座・教室・催し



墨田区は持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。

すみだ

発行：墨田区(広報広聴担当) ☎5608-1111代表 〒130-8640墨田区吾妻橋一丁目23番20号

<https://www.city.sumida.lg.jp/>



5月21日は、“ごつつあん”の日!

もったいないを、おいしいに。



TABETE を活用して、食品ロス削減の輪を広げよう。

区は本日、フードシェアリングサービス「TABETE」を展開する株式会社コークッキングと協定を締結しました。飲食店における食品ロスの削減と食品ロス削減に対する区民意識の醸成をめざしていきます。皆さんもTABETEを使って、身近なお店で廃棄されそうになっている食品を“レスキュー”して、食品ロス削減に取り組んでみませんか?

[問合せ]環境政策課環境政策担当 ☎5608-6209

食品ロス削減アプリ TABETE

まだおいしく安全に食べられるのに廃棄されそうになっている食べ物と、消費者を結び付けるスマートフォンアプリです。消費者は「レスキュー隊員」として、食品ロス削減に貢献できるだけでなく、お得に食事を楽しめます。事業者も売れ残りによる廃棄を減らせて、利益の増加にもつながります。

TABETE を使うメリット



- ▶気軽に食品ロス削減に貢献できる!
- ▶お得に食事が楽しめる!
- ▶新しいお店に出会える!



- ▶食品ロスを減らして利益の増加につながる!
- ▶ごみ処理にかかる費用を削減できる!
- ▶エコなお店として認知度が上がる!
- ▶新たな顧客を獲得できる!

事業者用
問合せ
フォーム



さらに、区内店舗は初期費用なしでTABETEを導入できる限定キャンペーンも実施中!(7月20日まで)



知っていますか?食品ロスの現状



1人当たり年間
約**38kg**
(1日約**103g**)

令和4年度に日本国内で排出された食品ロスは、約472万tと推計されています(環境省食品ロスポータルサイトより)。これを国民1人当たりで換算すると、年間約38kg、1日におにぎり1個分(約103g)を捨てている計算になります。

食品ロスの現状を変えるには、一人ひとりの心掛けが重要です。

食品ロスレスキューまでの流れ



食品ロス危機の発生



レスキューの情報掲載



掲載内容をアプリ上で確認し、購入・決済



指定の時間に店舗で商品を受け渡し



レスキュー完了!



▼Android



アプリをダウンロードして、「食品ロスレスキュー」を始めませんか?

SDGsは、私たちがこの地球で暮らし続けていくために、2030年(令和12年)までに達成をめざす世界共通の17の目標です。1面に掲載する事業がめざす目標をアイコンでお知らせします。



2 飢餓をゼロに



12 つくる責任 つかう責任



13 気候変動に具体的な対策を